

和歌山病院での実習を終えて



中村 健介

今回は呼吸器内科のポリクリ実習の一環として、御坊にある和歌山病院で二日間にわたって実習をさせていただきました。まず南方先生をはじめとする今回レクチャーしていただいた多くの先生に対して、忙しい中時間を割いていただきありがとうございました。

実習内容については行くまでほとんど知らなかったもので、色々な施設を見学させていただく感じかなと思っていたら、二日間にわたって呼吸器内科、特に結核や画像診断に関するセミナーを多くやっていただきました。正直、大学病院では手術や手技の見学といってもほとんど見られなかったり、興味がない科に関しては積極的になれなかったりすることもあるため、あまり学習できていないのではないかと思うことも多々ありますが、今回の実習ではセミナー、それも学生に考えさせることをメインとしたセミナーが多く、退屈することなく、かつ勉強になるものであったため非常に良かったです。画像診断(胸部X線)については苦手意識がもともとあったのですが、今回のセミナーを終えて少しその苦手意識を克服できたような気がします。

また、大学病院にはない結核病棟に入らせていただいたり、特に注目してみることはなかった酸素マスクについてのレクチャーなどもあり、大学病院では経験できない実習内容が多く含まれ、非常に充実した二日間でした。

最後の総括の時に、南方先生に「この和歌山病院での実習内容に改善点とかはないか？」と質問されましたが、僕自身には改善点などない楽しい実習であったので、今後もこのまま続けていただけたらな、と思いました。